

1 学勢調査概要

1.1 調査目的

学勢調査は、本学における教育システムや施設、学内サービスなど、大学の運営全般に対して学生の声を取り入れ、本学をより魅力ある大学とすることを目的として行われます。

1.2 調査主体

学生支援センター未来人材育成部門に置かれている学勢調査 2022WG が、学生スタッフを募集し、アンケート調査を実施しました。

1.3 調査時期・調査対象・調査事項

本調査は 2022 年 6 月 22 日～同年 7 月 22 日に実施しました。調査対象は本学に在籍する全学生です。調査事項については、「6.調査資料集」に掲載しましたので、そちらをご参照ください。

1.4 調査方法・分析方法

本調査は、教務 Web システムのアンケート機能を利用して行われました。本学学生のみが回答できるものの、個人は特定できないようにアンケートを集計するシステムになっています。

調査項目は設問検討会議を通じて学生スタッフが決定しました。回答データの解析についても、学生スタッフがデータの分析、議論を行い、その結果に基づいて提言を作成しました。

1.5 回答者の属性と推移

学勢調査 2022 を含む全 9 回のこれまでの学勢調査への回答者数の推移と内訳を図 1 に示します。前回の実施に比べ、回答者数が減少しました。内訳で見ると、学士課程と大学院修士課程の回答者数が減少し、大学院博士後期課程の回答者数が増加したことが分かりました。回答者 2671 人の男女比率については、男性 2091 人、78%、女性 484 人、18%、回答しない 57 人、2%、非回答 39 人、1%¹と男性が多数を占めています。この結果は本学における学生の男女比率²(男性 8823 人、83%、女性 1825 人、17%)に比べ、男性比率が高いです。

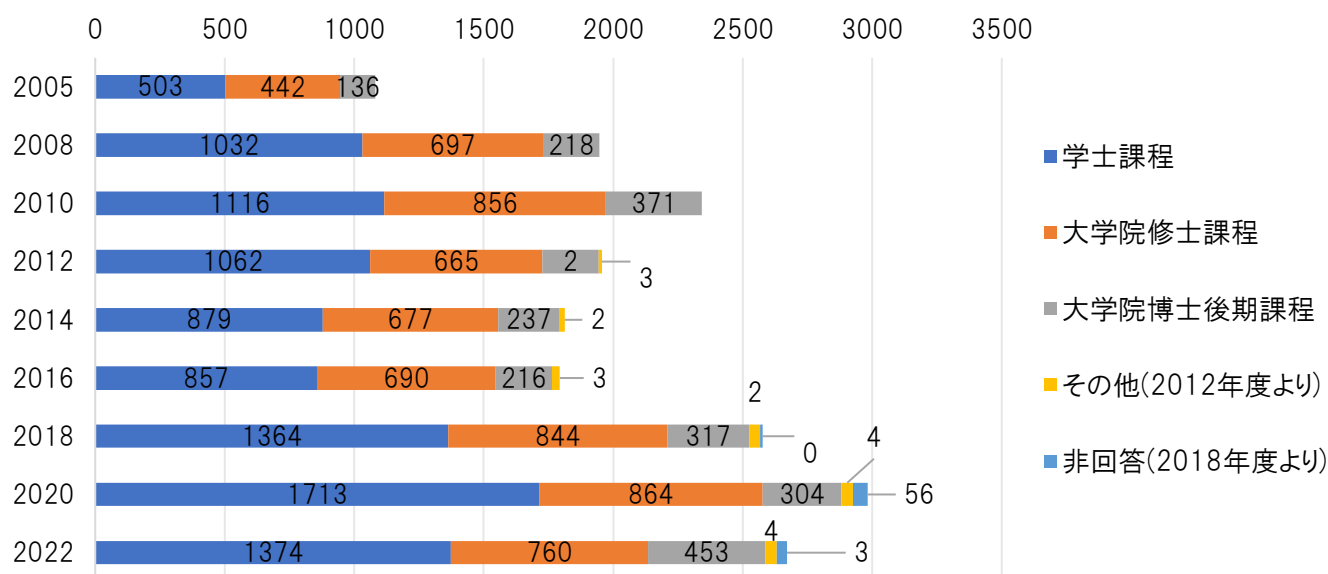


図 1 学勢調査回答者数の推移

1.6 全体会議の記録

● 設問検討会議

計 11 回にわたり調査項目の検討を実施し、学勢調査 2020 からの不必要調査項目の削除、新たに追加する調査項目の選定を行いました。全て Zoom を用いてオンラインで行いました。学勢調査 2022 設問検討会議の日時・議題は以下の通りです。

- 第 0 回 2021 年 4 月 14 日 (水) 学生スタッフ及び教職員 WG の顔合わせ、データ配布と取り扱い方の説明
- 第 1 回 2021 年 5 月 17 日 (月) 活動の日程検討
- 第 2 回 2021 年 7 月 5 日 (月) 項目検討—役割分担
- 第 3 回 2021 年 9 月 22 日 (水) 項目検討—意見共有

¹ 学勢調査 2022 提言書「6.調査資料集」図 6-1.5 性別 を参照

² 東工大データブック 2022-2023(<https://www.titech.ac.jp/public-relations/pdf/databook2022-23-ja.pdf>) 最終閲覧日: 2023 年 3 月 17 日 8:32)

1 学勢調査概要

第4回	2021年10月21日(木)	項目検討—意見共有
第5回	2021年11月17日(水)	項目検討—意見共有
第6回	2021年12月22日(水)	項目検討—意見共有
第7回	2022年1月20日(木)	項目検討—全体検討
第8回	2022年2月14日(月)	項目検討—全体検討
第9回	2022年3月7日(月)	項目検討—全体検討
第10回	2022年4月13日(水)	学勢調査2022 広報活動検討

● 提言書作成会議

計7回にわたり、提言書作成に関する議論等を行いました。第1回から第3回まではZoomを用いてオンラインで行いました。第4回から第7回はZoomを用いたオンラインと対面のハイブリッド形式により行いました。学勢調査2022 提言書作成会議の日時・議題は以下の通りです。

第1回	2022年9月15日(木)	学生スタッフ及び教職員WGの顔合わせ、データ配布と取り扱い方の説明
第2回	2022年10月7日(金)	自由記述解析班分け
第3回	2022年10月26日(水)	自由記述解析のグループワーク
第4回	2022年11月7日(月)	数値データ解析検討・分担
第5回	2022年11月15日(火)	数値データ解析共有
第6回	2022年12月7日(水)	数値データ解析共有、担当提言分担
第7回	2022年12月23日(金)	提言案の検討・選別

1.7 キャンパスミーティング

キャンパスミーティングとは、調査結果ならびにそれに基づいて作成された提言案について、本学の事務局各部署へ質問書を提出し、話し合いを通じて学勢調査スタッフと各部署教職員の方々との意見交換を行うものです。キャンパスミーティングを行うことにより、大学と学生の間での情報不足による誤解を避け、双方の実態や価値観を照らし合わせることで、相互理解を促進させ、より現実的で実効性のある提言案を作成することができます。今回、ご協力いただいた事務局担当ならびに教職員の方は以下の通りです。ご多用の中、キャンパスミーティングにご協力いただきまして誠にありがとうございました。

—理学院	…… キャリア支援について
—生命理工学院	…… キャリア支援・研究室配属について
—リベラルアーツ研究教育院	…… 文系教養科目について
—保健管理センター	…… 休養室・相談室について
—学生支援センター学生相談部門	…… 休養室・相談室について
—学生支援センター未来人材育成部門	…… キャリア支援について
—学術国際情報センター	…… ソフトウェア包括ライセンスについて
—企画本部ダイバーシティ推進室	…… 休養室について
—総務部人事課労務室	…… 勤怠管理について

- 総務部安全企画課
- 学務部教務課
- 学務部学生支援課
- 学務部留学生交流課
- 東京工業大学生生活協同組合

- …… 防災訓練・ゴミ箱の設置について
- …… 本学の教育とサービスについて
- …… 学生生活全般について
- …… 留学手続き・留学支援(イベント・奨学金等)
- …… 食堂の利用について

1.8 公表と報告

本提言書は、学長への奉呈後、インターネットの学勢調査専用サイトおよび冊子で公表されます。冊子は大岡山とすずかけ台の両キャンパス附属図書館で閲覧できます。

※学勢調査専用サイト：<http://www.siengp.titech.ac.jp/gakuseichousa/>

学勢調査 2022 データを利用する際には、学内外に関わらず、事前に学生支援センター未来人材育成部門 [gakuseichousa1\[at\]jim.titech.ac.jp](mailto:gakuseichousa1[at]jim.titech.ac.jp) へご連絡ください。